

患者さん、ご家族の方、お知り合いの方、横須賀共済病院にかかわる皆様へ

### バンコマイシン耐性腸球菌について

このたび、横須賀共済病院において、治療に使用する薬剤が効きにくいバンコマイシン耐性腸球菌（略称VRE）が検出されました。

腸球菌はもともと人間の腸内に一般的に存在し、消化吸収を助けてくれる細菌（常在菌）です。

この菌は病気を起こす力（病原性）が弱く、感染症として発症することは少ないのですが、知らない間に腸の中に住み着いてしまうことが知られています。これを保菌といいます。

しかし、様々な病気で抵抗力が落ちている場合は、感染症を発症する事があるといわれています。

また健常人で保菌することは極めて少ないとされています。

VRE という菌は、ヒトとヒトの接触、ヒトとモノの接触を介して容易に広がっていきます。これを接触感染といいます。そのため医療機関においては、この菌の広がりを防ぐ対策が必要となります。

なお、保菌者が入院する医療機関に外来受診することによって、VRE に感染する可能性は、極めて低いと考えられます。

VRE のわが国での検出件数は年々増加していますが、まだまだ諸外国に比べると少ないです。そのため VRE を検出した場合、保健所に報告するよう指導されています。

かねてから関係機関と調整していましたが、外部有識者の指導を受けながら、病院全体の感染防止に努めるべく対策をとらせて頂いています。

また、大変お手数ですが、皆様におかれましても、トイレの後、お見舞いの後等、手洗いにご協力をお願いします。

今回の出来事で、さまざまな疑問等があると思います。皆様の疑問点に答えさせていただきます。

**問1：バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）とはどのようなものですか？**

バンコマイシンという治療に使用する抗生剤が効きにくい（薬剤耐性）腸球菌の一種です。腸球菌は人間の腸内に一般的に存在し、消化吸収を助けてくれる細菌（常在菌）です。

国内においてはまだ稀な抗菌剤が効きにくい菌です。

対策を実施しなければ広まってしまうことにより、保菌者（または発症された方）が確認されると病院では対策が必要となります。

**問2：VREはどのように広がるのですか？**

VREは保菌者（または発症された方）の尿から出ることもありますが、主に便から出ます。VREは接触によって広がります。ヒト（保菌者）とヒト（医療従事者など）の接触、ヒト（保菌者、医療従事者など）からモノ（ベッド柵、トイレ、ドアノブ等）の接触で、広がっていきます。

**問3：VREを保菌していることは、どのようにすれば分かるのですか？**

通常、症状がでることはありません。

VREを検出するための検査を行わなければ保菌を確認することは困難です。綿棒を使用し便や肛門部の粘液を採取し、VRE専用の検査をおこなって判定します。

**問4：VREを保菌するとどうなりますか？**

本来、VREの保菌者になりにくいです。

仮に保菌したとしてもほとんど無害な細菌なので、発病することはありません。

**問5：VREの保菌者はVREが消えるまで入院が必要ですか？**

入院の元となった病気が良くなれば退院できます。

VREはほとんど無害な菌であること、保菌者に対して治療は不要であること、日常生活を行っている人の中にも保菌者がわずかに存在していると考えられています。

申し訳ありませんが、消えるまで入院して頂くことはできません。

何卒よろしくお願い申し上げます。

**問6：VREが消えるまでどの程度ですか？**

いったん保菌すると消えるまで長期間（数か月）かかるといわれています。個人によって、またもとの病気の状況によって、消えるまでの期間は異なります。

**問7：家族にうつりませんか？**

健康な人はVREの保菌者になる事はきわめて少ないです。仮に保菌したとしてもほとんど無害な細菌なので、発病することはありません。VREは保菌者（または発症された方）の便や尿からでた菌が、接触によって広がっていきます。そのため、トイレの後など、保菌されている方、家族の方が手洗いをしていただければ、うつる可能性はかなり少なくなります。VREの保菌者との共同生活においてVREが健康な家族に直ちに影響することはありません。

**問8：なぜ大騒ぎになるのですか？**

VREのわが国での検出件数は年々増加していますが、まだまだ諸外国に比べると少ないです。そのためVREを検出した場合、保健所に報告するよう指導されています。VREの広がっている状況を調査するために、多くの無症状の方々に検査をして頂く必要が出てきます。検査をする方々、一人一人に状況の説明をさせて頂いています。このような活動が結果として「大騒ぎ」と感じるかもしれません。これらの活動はVREの広がりを防ぐために必要な対策であります。ご迷惑をおかけしますが御理解、ご協力をお願いします。

**問9：今度、入院予定ですがうつりませんか？**

現在、職員一丸となり感染対策を行っています。病気の方でも比較的元気な方はうつりにくいといわれています。ご迷惑をおかけします。申し訳ありません。

**問10：外来通院は大丈夫ですか？**

保菌者が入院する医療機関に外来受診することによって、VREの保菌者になる可能性は、極めて低いと考えられます。